

ACRE CUP K-Car SPRINT Series

主 催：ガレージデライト

競技内容：軽自動車のスプリントレース

開催要領

■参加できる車両とクラス

- 日本国内で生産された、軽自動車のみとする。
- チューンド車両から旧NA660相当までの5クラスとする。クラス分けは車両規則に掲載

■音量規制

- 全ての参加者は各サーキットが定める音量規定を遵守すること。
近隣住民からの苦情が入ると、大会を中止せざるを得ない事態になります。参加者の皆様にはご理解とご協力をお願い致します。

■参加できるドライバーの資格

- 各サーキットが定める諸規則を遵守できる方。但し 20 未満の場合は保護者の誓約書も必要です。

■参加料

- 各大会により異なる

■参加者の遵守事項

- 1) 全ての参加者は、主催者が定める誓約書に署名押印をし、開催時に定められているサーキットの諸規則を遵守し、誓約の趣旨に従い、明朗、かつ公正に行動しスポーツマンシップにのっとりたマナーを保たなければなりません。
- 2) 全ての参加者は、本走行会開催中に、薬品等によって精神状態をつくろう行為や飲酒は厳禁とします。
また、指定された場所以外で喫煙は禁止します。
- 3) 全ての参加者は、主催者や運営者、協賛者等の名誉を傷つけるような言動をしないでください。
- 4) 全参加者はドライバーズブリーフィングに必ず出席してください。

■公式車検

- 大会により抜き打ちで行う。

■トランスポンダーの装着

- 1) 全てのドライバーは、受け付け時に配布された「トランスポンダー（車番認識タイム計測装置）」を乗車車両に取り付けて走行しなければなりません。
- 2) 配布されたトランスポンダーは、脱落しないよう確実に取り付けてください。
なお、計測不能や計測状況が不安定な場合、取り付け位置の変更を求められる場合があります。
- 3) トランスポンダーを紛失・損傷した場合、実費負担となります。
- 4) トランスポンダーに記載のあるNoは競技番号とは異なり、取り付け位置、気象条件、その他の事由により正確な計測ができない場合や、計測結果（リザルト）に反映されない場合があることを承知している事とし、計測結果の最終決定について主催者への意義申し立ては一切受け付けられません。

■車両番号（ゼッケンNo.）

○ アクレカップ規則に準ずる。

12.順位の確定

○ 順位確定方法は 各大会の規定周回数を早く終了しチェッカーフラッグを受けた順とする。




車両規則

○ 2025 年開催「ACRECUP K-CarSPRINT Series」車両規則に準ずる。








走行規則

1.コース走行時の遵守事項

1) ドライバーは、ポストなどで表示される次のフラッグ、シグナルに習熟し従わなければならない。

フラッグ・シグナル		フ ラ ッ グ ・ シ グ ナ ル の 意 味
	黄 旗 (シグナルは黄色の点滅)	コース上や周辺にある危険や故障車両を知らせる合図。 振動表示される監視ポスト、もしくはシグナルから徐行区間とし、次の緑旗が振られる監視ポストもしくは無灯火のシグナルまでの区間が追い越し禁止となる。 静止表示は注意喚起の合図で、追い越し禁止とはならない。
	赤 旗 (シグナルは赤色の点滅)	走行の中断（中止）の合図。 必要に応じ直ちに停車できる態勢をとり、追い越し・追い抜きは禁止で最徐行とする。
	緑 旗 (シグナルは無点灯)	オールクリアの合図。 コースの安全を知らせる意味で、手前の監視ポスト、もしくはコーションランプで出されていたフラッグやシグナルが解除となる。

メインポスト（フラッグタワー）でのみ提示されるフラッグ

フラッグ		フ ラ ッ グ の 意 味
	日章旗	スタート（走行開始）の合図。 フォーメーションラップおよび再スタート時は緑旗が振られる。 フラッグが振られるまで加速することは認められない。
	青 旗	他の走行車が接近し追い越しを行おうとしている事を知らせる合図。 表示された先行車両は、後続車両の追い抜き・追い越しの進路を妨げてはならない。 ※ 本走行会では状況に応じ適宜表示される。
	オレンジボール	走行車両に技術的欠陥ありを知らせる合図。 車両番号（ゼッケンNo.）と併せて表示され、確認した後は速やかに安全な場所に停止すること。
	オイルフラッグ	コース上がオイル、砂、急な雨などにより、滑りやすくなったことを知らせる合図。 追い越し禁止などの規定はなく、告知用のフラッグです。 ※ 注意箇所に関わらず、全車両が1～2周回を終了する間のみ提示する。
	ホワイトフラッグ	低速走行車両があることを知らせる告知用フラッグ。 低速車両には、故障車、救急車、マーシャルカーなどがあります。 ※ 提示されない場合もある。
	黒 旗	規則違反、および危険な車両に対し車両番号（ゼッケンNo.）と併せて表示される。 提示された車両は後直ちにピットインをしなければならない。 その違反内容によって罰則が与えられる。
	チェッカーフラッグ	ゴール（走行終了）の合図。 速やかにペースダウンし、次の周回でピットインすること。 ダブルチェッカーはペナルティとなる。

2) 出走するドライバーは、唐突な進路変更や幅寄せ等、故意による他の車両の進路を妨害するような行為、また、明らかに重大事故の発生が予測できる「危険な行為」を行ってはならず、事故無く安全に走行をしなくてはならない。

※「危険な行為」とは、① 衝突を起こしたもの

② 他者のコースアウトを強いるもの

③ 他者による正当な追い越し行為を故意に妨害するもの etc…

3) 各ドライバーは、各サーキットの規則に準じたヘルメット、レーシンググローブ、長袖・長ズボン（レーシングスーツ推奨）シューズを確実に着用し走行すること。

2.スターティンググリッド

スターティンググリッドは、以下の順に決定される。

- 1) クラス区分、路面状況に関係なく公式予選で採択されたタイム順にグリッドが決定される。
- 2) 1周も公式予選タイムが無いチームは予選に出走できなかったとみなされ最後尾スタートとなる。
なお、上記最後尾スタートチームが複数ある場合、練習走行のタイムを参考とする。
- 3) 公式予選タイムはあるが何らかの事情によりコース上のダミーグリッドにつけない場合は、公式予選タイム順でピットレーンに整列し、その後に予選に出走できなかった車両が整列することとなる。

3.スタート手順

- 1) スプリントスタート手順（グリッドスタート）
 - ①スタート5分前にはコースインし、ダミーグリッドに停車する。
 - ②フラッグタワー、もしくはコース上でスタートまでの残り時間が掲示される。
 - ③グリーンフラッグの合図でフォーメーションラップを開始する。
 - ④1周のフォーメーションラップ後グリッドに停車する。
 - ⑤全車停止後、安全を確認できた時点でスタート信号の点灯が開始される。
 - ⑥スタート信号が全消灯のタイミングでスタートすることができる。

※サーキットにフォーメーションラップの手順を省略する場合がある。
(ドライバーズミーティングにて各自確認の事)

4.ピットレーン・ピットロード

- 1) ドライバーは、プラットホームとピットガレージの間のピットレーンをピットクルーが行き来することを承知し、各サーキットの規定速度で走行すること。
- 2) ピットレーンやピットロードでは、危険を回避する目的以外での急加速・急停止、追い抜き、後退等の危険行為は行ってはならない。
- 3) ピットエリア（コンクリート舗装区域）には、指定されたピットガレージにできるだけ近い位置より進入し、停車する。

5.ピットアウト（コースイン）

- 1) ピットアウトの際、コース入口の信号が青であることを確認してから侵入してください
- 2) 本コースへの進入は、ドライバーは各自の責任において判断をすること。
- 3) ピットアウト時は、ホワイトラインを超えてはならない。（ペナルティ対象）

6.黄旗振動時及び黄信号点滅時の対応

- 1) レース中黄旗又は黄信号を掲出された場合、当該区間は全車追い越し禁止となり、当該現場においてはその状況に応じた速度に落として通過する義務がある。
- 2) 黄旗区間は追い越し禁止だが、危険を避ける為と判断できる場合はこの限りではない。
- 3) 黄旗区間で理由なく、追い越し、徐行違反をしたドライバーにはペナルティを課す。

7.赤旗中断と再スタート

- 1) 重大な事故等によりコース上が閉鎖され危険な状態である場合、または天候、その他の理由により走行の継続が不可能となったため走行会を中断する必要がある場合は、フラッグタワー、ならびに全監視ポストにおいて赤旗が表示され、全てのシグナルは赤色点滅となる。
 - 2) 走行中断の合図と同時に全ての走行車両は追い越し追い抜きが禁止となり、直ちに停車できるスピードで走行した後、ピットインしなければならない。
 - 3) 走行が中断された場合、以下の条件によって走行を再開することができる。
- A) 先頭車両が2周目を完走していなかった場合
- ①走行会の継続が可能な場合、最初のスタートは無効とみなされスタートのやり直しとする。
この場合、改めてグリッドに整列しスタート手順③から再開する。(トラブル車両のポジションは空ける)
 - ②規定周回数は、残り時間を考慮して短縮される。
- B) 先頭車両の周回が2周を完走している場合
- ①走行終了となり、車両はピットに戻る事となる。
 - ②赤旗表示の周回は無効とされ、先頭車両が赤旗表示の周回(中断された周回)の前の周回にコントロールライン(フィニッシュライン)を通過したときに終了したものとみなす。
 - ③赤旗中断時にピットインしていた車両はその時点でチェッカーフラッグを受けたものとする。

8.リタイア(棄権)

事故、あるいは故障等により以後の走行を放棄するチームは、トランスポンダーを返還することでリタイアの意思を届け出たこととなる。

9.主催者ならびに運営者の権限

- 1) 参加申し込みの受け付けに際して、何らその理由を示すことなくドライバー、ピットクルーを選択、あるいは拒否することができる。この場合、参加を拒否された申込者に対しては、参加料が返還される。
なお、参加を受理された後、参加者が参加を取り消した場合、参加料は返還されない。
- 2) 参加受理、車両番号の受付、ピットの割り当て等にあたり、各参加者の優先順位を決定することができる。
- 3) 保安上、または不可抗力による特別な事情が生じた場合、走行会の延期、中止、取り止め、および走行時間の短縮を決定することができる。
なお、走行会が延期されたが、延期された日程での参加が不可能な場合、主催者の判断による中止や取り止めの場合、参加料は、事務経費(2,000円)を差し引き返還される。
- 4) 各クラスの参加申し込み数が2台に満たない場合は、該当クラスを取り止めることができる。
- 5) スポンサー広告を参加車両に貼付させることができる。
- 6) ドライバー、ピットクルーを含む全ての参加者の肖像権、および車両等の音声、写真、映像等の報道、放送、放映、出版に関する権限を有し、この権限を第三者が使用することを許可できる。
- 7) 賞典の取り扱いについて最終的な決定権を有する。
- 8) その他、本走行に関する疑義についての最終的な決定権を有する。

10.抗議および罰則（ペナルティ）の適用

- 1) 本走行会において、参加者からの走行中を含む走行全般についての抗議は受け付けない。
なお、本走行会の運営に有効な提案や要望は随時受け付ける。
- 2) 主催者判断で違反者（チーム）に罰則を課することができる。

11.変 更

本規則は、予告無くその一部を変更する場合がある。

なお、変更した場合には事前に参加者に対し文書もしくは口頭にて通知する。

12.その他の注意事項

1) 入場に関して

早朝、開門前の並びは、公道を走行する一般車両の迷惑にならないようご配慮ください。

2) 出走受付

タイムスケジュールに記載される受付時刻に、本部にてトランスポンダーを配布します。

3) ドライバー変更

止むを得ずドライバーの変更が必要な場合は、当日の出走受付時に、新規登録ドライバー本人が提出済みの参加申込書に署名押印することにより認められます。

なお、当日の出走受付時間終了後のドライバーの変更や追加はできません。

6) その他

- ① 会場内は火気厳禁です。喫煙は指定場所をお願いします。
- ② 施設内にはゴミ箱がありませんので、ゴミはすべて各自お持ち帰りください。
- ③ 施設内の移動は徐行をお願いします。
- ④ 駐車場での暖機走行、調整走行は禁止です。
- ⑤ ピットガレージ内の 100V 電源の利用は、使用しないでください。

特に、タイヤウォーマー、電気ポット、扇風機、ストーブなど家電用品で 100V 電源を使用されますと容量オーバーとなり、最悪の場合、タイム計測システムが遮断され、走行会の運営に支障が生じます。

発電機等を持ち込んで使用してください。

※占有場所や利用方法、作業工具や貴重品等の管理に関しては、サーキット、ならびに主催者は一切関知いたしませんので、トラブル等の無いように、お互いが協力して利用してください。